

ずらかへく急し如かく行を道き遠てふ負を荷き重は生一の人

▲新任日本人主事に對して

し得るの素地を作るを要す元來法令の加除
訂正は頗る煩瑣にして手續を要すること多
しきものなれば定員の僅少なる地方廳に於
ては金に之を爲すの道なきより自ら下諾
君は其勞を厭はざる所究の面議を以て自ら奮
て之に當るべし今を人民に法令を周知せし
むるは最も其必要を感ずるの時に際し地方
廳に勤務する者が法令を暗んぜしめて人民
衛生等の事業も其何れを先にし何れを後

は周知せしめんとするは豈に困難にあらず
すべしかば之を地方の民情に照らし其宜
や勿論地方に於ては法令の立案なほは中
央官廳に於けるよりも少かるべし雖も法
令に根據を有せざる處分は極く少なきを
以て法令の通知は常に必要なことを忘る
べからず

茲は上官の考案に依るべし雖も之を補
し選擇せしむるは諸君の任なり又施

(二) 法令の外執務上重要な規範となるものは先附なく法令は多く普通の場合に規定したるものなれば特殊の事件に遭遇する時に忽ち處置に困難を致すことある、殊に法令の不備なる韓國に於ては一層先附に於ける必要あり現在諸官衙に於て致科書に依るの必要あり

の細目に至るまで上官は之を知悉するにあらざるを以て諸君は其細目に涉り地の狀況を斟酌し理論に奔らず民情に背かぬく其中を得て適當に事業止の成績を舉る爲め平素に於て能く其地方の實情を研

上の智略は不十分なるも先例に導かれたるの故を以て重要視せらるゝ事更なるは畢竟此の必要に基くものなり先例を記憶することには實に教科書に依りて得たる智略と相併て尊重すべきものなり新に制度を建て或は法

●銃業界「ルーズベルト氏の猛獸狩り行と見る」「銃器」「銃の活」「仲編の銃造」は本誌の重要記事なり（五巻三號十號欄）

本町金丸銃砲店

新刊紹介

角を規避する等の場合に於ては、此種の必要を感ずること少しと雖、事件の處理の上には極めて必要なり、感ずる事件の發生に際し、據るべき法文なきの理由を以て之を抛擲すべきにわらず必ず普通當の處置を爲さるる可からず此場合に於て種々の先例を記憶に

●月報 市況(貿易、商況、物價、金融、資
の六項に分ち)二月二十六日より三月廿五
迄の景況統計等を掲げたものなり(廿五
仁川日本人商業會議所)

●金貨の世界 反對「吾徒は斷じて桂内
の金貨政治に反對す」は康諭警設立説割
讀者をして不覺讀ぜしむ大に大隈伯の
を褒め、吾をして大に可也と云ふべし

存するときは多くは判斷を逕らずして適宜の處置を爲し得るの便あり上級官廳の訓令指令通牒回答等に於て先例となるべきものは勿論殊に自己の參與したる事務にして其は勿論殊にしもめ又は研究事項なりしものは何故に短かきもの、の摘題の下に各文士大事件なりしもの又は研究事項なりしものは如何に短かきもの、の摘題の下に各文士は是れをを記憶し場合に依りては記憶に便し


觀察明達敘述達到再讀の便あり(六卷四十一條東京芝三馬町三田商業雜誌)

●明治評論 評論・研究・文藝、雜錄の四に分類し何れも各名士及び文士の意見評論載せあり就中文藝欄に於ける下は各文士の觀察を掲げしは確かに異彩ある讀物なり

も一の便法ならん

第三 地方の事情を知悉する事、諸君は既に韓語を學びたれば韓國の事情を知る上に於て彼の通譯を介して研究する者に比すれば

十二卷四號十五頁東京神田駿河臺明治大
橋内明治評論社

A black and white illustration of a person with short hair, wearing a traditional Japanese garment, sitting and reading a book. The person's head is tilted down towards the open book on their lap. The drawing is simple, with bold lines for the hair and clothing.

ば幾層の便宜を有するを以て常に其事情を
知悉することと意するべからず而して地方に
在勤せるは其機會極めて多かるべく僅少の
勞とて其の得る所頗る大なるものあるべ
きと信ず殊に地方廳の庶務も本年度よりハ
増殖したるを以て郡より面調の下級行政區
夫から大和は叔父の川越博徳が先きに即り

書に至るまで各方面に出張し民情風俗習慣を
觀察すべし地方に於ては慣習が一の制
度となり恰も法令同義の効力を有すること
少からず故に此の慣習に反したる法令は空
で宗十郎は涙にくれて、恐ろしく大和様

100

●統猿界 「ルーズベルト氏の猛獸狩り
行と見る」統猿「狐の舌」神繩の統猿「二
本本誌の重要記事なり」(五巻三號十餘横
本町金丸硯硯店)

●月報 市況、貿易、商況、物價、金融、資
の六項に分ち二月二十六日より三月廿五

迄の景況統計等を掲げたるものなり（五）
仁川日本人商業會議所）

●實業の世界 社説「吾徒は斷じて桂内
の金權政治に反對す」は議論警拔立説割
讀者をして不覺讀せしむ次に大隈伯の
先輩と青年とは如何して調和すべきか一
觀察明達叙述精到再讀の値あり（六卷四
十）

●東洋の近況 三島隆一著 丹波丹記

●明治評論 評論、研究、文藝、雜誌の四に分ち何れも各名士及び文士の意見評論載せあり就中文藝欄に於ける「文士の生に何故に短かきか」の掲題の下に各文士觀察を掲げは確かに異彩ある讀物なり十二卷四號十五錢東京神田駿河臺明治大溝内明治評論社

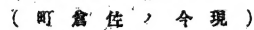
夫から大和は叔父の川越攝摩を先きに御
し申し、自分以宗五郎を同道して、御自

の御小屋へ入らせられました。大「ア苦しいから此方へ」と仰せになる、有難い。で宗十郎は涙にくれて、恐るゝ大和様

洋菓
子・菓
子・菓

(四十七) 實龍齋

ハテハ、ハアツ、恐レ三百六十九箇村の者へ、輕賤に費用を割當



御へ出でますと云ふ。大「こりやはこの朝入ります。大「殿重にも此大和が取計ひ
 面では、一同の辛苦の有様。察するを得ますぞ。唯今今は湯付を致す。汝に於
 平へア、有難う仕合に存じます。大「御先でも、是から共に湯付を致せ。宗「へい、有
 加賀守御時代には、御仁政で、百姓泰難き其御言葉なれど、私一人が御湯付を頂
 樂を誂ひしが、今日に至て、この難書を戴いたし。満腹仕りまして、他の者共
 出すと云ふには、餘程の困難と相見ゆるは今朝より、食事も致さず御門前に取詰り
 方共の胸中察する。宗「へい、有難き仕御願ひの趣、如何ならんと心配いたし居り
 存じます。大「こりや宗五郎、この願ひする、私一人、御湯付を頂戴いたすより
 のの面にみでは、委細の事も承知いたし早く御探り上げ下されで、貴下様の御情
 の、遠慮に及ばぬ、御國書の運上御取立の程を、一同に知らせで、安堵いたさせ
 真様、よく詳しに述べ。宗「恐れ入ら奉度存じます、情けある大和殿は、宗五
 郎と、そこで宗五郎が、鋤、鎌、天秤棒、御申上げた一言に御感心あそばし。大「
 運上、橋様の事、二割増の運上に向う。然らば其方共、何處に止留いたし居るか。宗
 年と成りし事、夫から再度將門山へ馳参、餘り願立参りましては、殿御御服
 びりし事、述べ奉り。宗「そこ、これは是非、宗「下、御日、御町、本

한글

.....

京城龍山は韓國の中心なり此中心に在
つて牛島經營の重任に當らるゝ紳士の
紹介を爲すは本書なり

州セメント
引を以て販賣仕候間御
度候
山城山南町一丁目電話三四四番
山村商店
元町二丁目電話三三二番
林藥店
諸傘
並に提灯類
和洋蠟燭あり
大島商店
建築業柴田芝
電話五六八

様に、あひ川越橋の御二方が
 り下さるといふ、誠に有難き仕
 事な大和様の御前で、御湯付を
 して、是ならば鄙ひが成就する
 心の内で思ひました
 告

鴨緑江特種木材九州セメント取次販賣
 株式會社十八銀行
 群山支店
 明治三十四年四月五日
 末口一尺八寸以上上段五間迄其他各種
 京焼旭町三丁目

するに及ばぬぞ、唯今門前
 勢の者にも、御湯付の手當に
 其方も安心して渡べし、
 恐れ入り奉る、何人か空
 皆な同じ申事である、と仰せ
 宗左衛門、御年番は附へて
 右手形紛失の旨届出有之候に付目金無効

日付
 月廿九日
 年

一名 宛人
 一取組銀行
 一渡先銀行
 荒井賢太郎殿
 株式會社十八
 行群山支店
 株式會社十八
 行京城支店

何程も掛らず、此上もなき
大「左難なれば、其事を
す、兎に角此方は、身共
一宗五郎は有難天てくし
一手形の種類 爲替手形
一番 三の一七番
額 金一百五十圓出

本紳士錄(交詢社式)には京城龍山在住の韓清英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の坐右に欠くべからざるものに有之候

豫約募集

[illegible]

京城本町二丁目
岡三丁目

辻屋

本店 電話二四
支店 電話三六

和任糾

古 蘭 經

電話開通九三番

京城南山町四丁目
花月樓筋向上

作野香清園茶舖

京城大和町二丁目
青雲亭
電話開通九三三番
旭町四丁目
森安洋家具工場

新井藥房本店



增本好二郎事務所

電話
開通
一〇七六番月の家

電話開通
九六九番
橫井疊店

電話開通 牛豚雞肉
一〇四一 石田精肉店

●精撰塊炭 ●上等塊炭 ●海軍御用炭
●荒塊炭 ●切込炭 ●鐵道御用炭

弊店の石炭は自己炭鑛よりの直輸入なる
以て品質一定斤量正確にして價格低廉に
目下多量の貯炭有之候間續々御用命被下
奉願候

赤阪口福屋坂坊(電話長二九番)
會社總多商會韓國代理店
大阪鐵工所韓國代理店
合資會長**醫師商會****韓國出張所**
仁川濱町一丁目(電話長八三番)

米 **東京米穀商會**
明治廿年創立資本金一千萬圓
日本國水災保險業の嚆矢
市務所 京城本町二の三電話九番
代辦店 山口吳服店

◎元祖歐米風寫生◎

造花

製造 販賣

萬屋田中金之助商店

一 金 口 貴 空 箱 買 入 申 候
 利 用
 上 等 金 口 發 賣 所
 下 等 金 口 發 賣 所
 京 城 本 町 四 丁 目
 八 子 リ ス 商 會

精良石油賣出廣告



旗票石油は

光力強度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり


[illegible]

新學堂及
表智
調達
竹中
佐郎

魚
特
漬物
味噌
製造
元

大上商店

大 製 自

和洋酒、精酊、穀物類、銘茶、罐詰、乾物、荒物、
食料雜貨、ビール、米糒、塩辛、各種特約販賣

尙御望に依り商品切手調進仕候

(電話二五一番)

乳

牛乳
元祖
平山牧場

懇切かの下

日本郵船株式會社
汽船出帆廣告
貨物及船客取扱店

澤寇
清酒

澤庵

清酒

醇厚

一良

宅合名會社釀

大阪府堺市

大連行(船客郵順)
 新滿丸
 釜山往 龍岡司神戶行
 山 東 丸
 大連、太沽、牛莊行
 高砂丸
 大連、大沽、牛莊行
 出 京 丸
 大連、大沽、牛莊行
 釜山出帆 元山 清津 浦項行
 立神丸
 伊 勢 丸
 注意
 新國旗
 廣告
 發行
 東京
 秋山
 久松
 尾